

徳島県子どもの読書活動推進協議会

令和6年度 第1回協議会 資料集

議題1 徳島県子どもの読書活動推進計画〔第5次推進計画〕
素案等について

- ・資料1 「徳島県子どもの読書活動推進計画〔第5次推進計画〕」
の策定について 1

別添資料

徳島県子どもの読書活動推進計画〔第5次推進計画〕
素案（修正）

議題2 子どもの読書活動推進に関する事業について

- ・資料2 令和5年度「ひろがる読書推進事業」事業報告 . . . 3
- ・資料3 令和6年度「未来につなぐ読書推進事業」事業計画
. . . 8

報告

「令和6年度子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体
（個人）」に対する文部科学大臣表彰受賞一覧 13

資料 1

「徳島県子どもの読書活動推進計画」（第5次）の策定について

1 策定の趣旨

国において令和5年3月に、第5次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が策定されたことを受け、県においても、「徳島県子どもの読書活動推進計画」（第4次）期間中（R1.10～R6.9）の「成果と課題」を明らかにし、「徳島県子どもの読書活動推進計画（第5次推進計画）」（R6.10～）を策定する。

この推進計画では、家庭・地域・学校等が、関係機関や団体等との緊密な連携と相互の協力によって、社会全体で徳島県の子どもの読書活動の推進に取り組むための、施策の方向性と具体的な取組を示すものとする。

2 計画期間

令和6年10月から概ね5年間（R11.9）
（現計画：令和元年10月～令和6年9月）

3 策定スケジュール（予定）

令和5年11月 アンケート実施（Microsoft FormsのQRコード送付）

学校（小・中・高・特支）	全ての公立学校へ依頼。回収率約8割
小学校5年生 中学校2年生 全県立学校 ・高校2年生 ・特支は可能な生徒	・小学生364名回答 ※各領域小学校8校 ・中学生381名回答 ※各領域中学校6校 ・高校、特別支援学校 782名回答
保護者	・小学校3校、中学校各3校 ・家庭教育のつどい参加者
市町村教委・公立図書館	全市町村、公立図書館

令和5年12月 第2回徳島県子どもの読書活動推進協議会（構成案の検討）

令和6年 2月 第3回徳島県子どもの読書活動推進協議会（素案の検討）

5月 第4回徳島県子どもの読書活動推進協議会（計画案の検討）

5月 定例教育委員会（素案提示・パブリックコメント予告）

6月 県議会 文教厚生委員会に「素案」報告

7月 パブリックコメント実施

8月 第5回協議会（パブリックコメント結果検討・計画案に反映）

9月 県議会9月定例会・委員会へ計画案報告

10月 定例教育委員会（付議・決定） 第5次推進計画策定

4 (国) 子どもの読書活動の「現状」と国計画（第5次）「基本方針」

子どもの読書活動の現状	→ 第5次の基本方針(R5.3)
<p>①不読率は、小・中・高ともに改善が図られていない。(1か月間に本を1冊も読まない割合)</p> <p>②新型コロナウイルス感染拡大の影響による公立図書館・学校図書館の利用制限</p> <p>③GIGAスクール構想により学校のICT環境の整備等により、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化しており、子どもの読書活動にも影響が出ている可能性がある。</p>	<p>①<u>不読率の低減</u></p> <p>②<u>多様な子ども達の読書機会の確保</u></p> <p>③<u>デジタル社会に対応した読書環境の整備</u></p> <p>④<u>子どもの視点に立った読書活動の推進</u></p>

5 これまでの県の実施内容

- (1) ひろがる読書推進事業、読書バリアフリー推進事業（生涯学習課）
※令和6年度は「未来につなぐ読書推進事業」
- (2) 読書の生活化プロジェクト（学校教育課）
- (3) 県立図書館での取組（県立図書館）

6 県「第5次推進計画」の基本方針内容

- (1) 継続
 - ・ブックリストの周知・活用の拡大
 - ・園・学校における家庭での読書推進に向けての具体的対策
 - ・中学・高校生の読書習慣の形成
 - ・図書館・図書室の運営支援ができる地域人材の活用
- (2) 新規
 - ・探究的な学習等での学校図書館活用について
 - ・デジタル社会に対応した読書環境の整備について
 - ・学校図書館の運営に対する子どもの参画について
 - ・多様な子どもを支援する読書活動について

資料2 令和5年度「ひろがる読書推進事業」事業報告

(1) 高校生のための読み聞かせ講習会

- 対象……………県内の高校生・特別支援学校高等部の生徒
- 内容……………読み聞かせに取り組む読書団体の方々を講師に迎え、読み聞かせに必要な知識やスキルなどについて講義・実演指導を受ける。
- 参加者……………14校82名

- 【A 鴨島会場】 8月18日(金)
吉野川市民プラザ(日本フネン市民プラザ)2階 多目的室 [大]
講師:よみっこ★か〜も 4校23名参加
- 【B 阿南会場】 8月22日(火)
阿南市立那賀川図書館 視聴覚室
講師:おはなしのポケット 1校7名参加
- 【C 徳島会場】 8月24日(木)
とくぎんトモニプラザ
講師:とくしまお話を語る会 9校52名参加

A・B日程	C日程	内容
13:00~	13:30~	受付
13:30~14:30	14:00~15:00	①開会 ②講義
14:30~14:45	15:00~15:15	③絵本選択及び休憩
14:45~15:50	15:15~16:20	④班別活動(実演)・アドバイス・絵本返却
15:50~16:00	16:20~16:30	⑤閉会(アンケート記入・修了証配付)

【講習会の様子】



鴨島会場



阿南会場



徳島会場

【生徒の感想より】

- ・講師の方の的確なアドバイスをいただき、もっと読み聞かせを練習して、子どもたちを楽しませることが出来る絵本の読み方を習得したいと思いました。
- ・実際に絵本を読む前に、自分が選んだ絵本をじっくり読んで、どう読むかを考える時間が欲しかった。
- ・手遊びを沢山教えていただいて、実際に小さい子にしてみたいなと思った。
- ・詳しいやり方を初めて教えていただいて、図書館のボランティアに参加したい。
- ・講師の方の絵本の読み方は、私と全く違いました。子ども心に戻って絵本の面白さ楽しさを再確認できました。やっぱり絵本はいいですね。

(2) 徳島県中学生・高校生「書評合戦」TOKUSHIMA BIBLIOBATTLE 2023

- 日時……………令和5年11月19日(日) 12:30～16:30
- 場所……………徳島県立総合教育センター
- 参加者………【発表者】県内中学生4名(2校)
県内高校生9名(6校)
- 【観戦者】発表者の学校の生徒、教職員、保護者(約50名)
- ・昨年と同じく中学校・高校合同開催
- ・優勝(中学校1名・高校1名)、準優勝(中学校1名・高校1名)
- ・全国大会 徳島県代表 高校の部1名 中学校の部1名

【当日の様子】



開会式



中学校の部



表彰式

(3) 図書館サポーター養成講座

- 期間……………全7日間(講義6日・実習1日)
- 場所……………徳島県立総合教育センター[研修室1]
- 申込人数………37名
- 修了者……………34名
- <内訳>徳島市13、鳴門市3、阿南市3、小松島市1、吉野川市1、三好市1、板野郡7、
名西郡3、勝浦郡1、海部郡1
- 教員、公立図書館司書、学校事務職員、特別支援教育支援員、
放課後子ども教室支援員、読み聞かせボランティア、市町村教委、大学生

令和5年度の開催日・講座内容(詳細は内側を御覧ください)

第1回	7/22(土)	①学校図書館の運営と図書館サポーターの仕事	②視覚障がい等のある児童生徒への読書支援	鳴門市学校図書館サポーター 恵美 純子先生 視覚障がい者支援センター主任支援員 三井 貴浩先生
第2回	8/5(土)	③図書館整備の方法と実際	④学習・情報センターとしての学校図書館	鳴門市学校図書館サポーター 恵美 純子先生 鳴門市学校図書館サポーター
第3回	9/2(土)	⑤子供の発達と読書～小学生を中心に	⑥読書の広がりや深まり～小学校の事例から	徳島新聞NIEコーディネーター 野口 幸司先生
第4回	9/23(土)	⑦児童生徒が活き活きとする学校図書館づくり	⑧児童生徒と本をつなぐ読書のアニメーションの可能性	徳島市立図書館副館長 廣澤 貴理子先生
第5回	11/25(土)	⑨中学生の心理と読書	⑩先生方とともに作る学校図書館・読書	徳島文理大学教授 津守 美鈴先生
第6回	12/17(日)	⑪学校図書館の機能	⑫学校図書館の理念	四国大学准教授 杉山 悦子先生
第7回	12月(予定)	小・中学校図書館の見学・体験		鳴門市学校図書館サポーター
第8回	12/23(土)	⑬特別な支援を必要とする児童生徒への理解と支援	⑭発表会・意見交換会 修了証交付	特別支援・相談課指導主事 吉本 貴明先生 恵美純子先生/鳴門市学校図書館サポーター

※図書館サポーター受講者募集のチラシより

【講座の様子】



恵美先生による講義



三段ラベルの作成（実習）



コラージュ作成（実習）



津守先生による講義

【現地研修会の様子】



撫養小学校



大麻中学校



林崎小学校

【受講生の感想より】

- ・ブックコートフィルムの貼り付けの実習が体験できて良かったです。図書館の役割の重要性を再認識できました。
- ・デージー図書、サピエ図書館など、障がいがあっても読書に親しめるようなサービスがあることを初めて知りました。障がい者プラザにも是非行ってみたいと思いました。
- ・アニメーションを実際に体験することができ、非常に楽しかった。グループで話し合いながら、本への想像を膨らませたり、気づきについて発表しあったりと、能動的に活動できたと思います。
- ・さる・るるのシリーズは子どもたちとよく読んでいたのですが、場面がバラバラに並び替えられると、意外にもわからないものでした。久しぶりに読み返してみたいと思います。道徳の授業についてのお話も、とても興味深く聴かせていただきました。

（４）街角ライブラリー

- 目的……子ども食堂や街中の飲食店内に「街角ライブラリー」を設置し、寄贈本を循環させ、人と本をつなぐ仕組みを構築するとともに、貧困等の課題を抱える子どもの主体的な読書活動の支援を行う。
- 委託先……NPO任意団体「まちライブラリー・ビブリオラボとくしま」
(代表：徳島大学 依岡隆児教授)
- 内容……①子ども食堂に寄贈本を配本（令和5年度はクレエール、ウッドアイビス）
②子ども食堂で読書イベントを企画、運営
③大学生・高校生がすすめるブックリスト作成

子どもたちにすすめる本のPOPコンテスト

- ・ 募集期間 令和5年9月8日（金）～10月27日（金）
- ・ 募集対象 中学校・中等教育学校・高等学校特別支援学校（中等部・高等部）の生徒、大学生
- ・ 応募総数 573点
（中学8校211点、高校9校380点、大学1校24点）
- ・ 審査結果 優秀賞2点、特別賞5点、子ども食堂賞2点、入賞38点（計47点）

【授賞式】

日時：令和6年2月10日（土）14:00～15:30

場所：クレール子ども食堂（出席者：受賞者12名、引率10名 計22名）

次第：（1）開会のあいさつ

（2）賞状授与

（3）読書交流イベント

・ 自分のPOP作品の紹介

・ みんなで本の木（ブックツリー）を作ろう！

（4）記念撮影

（5）閉会のあいさつ



賞状授与



自分の本のPOP紹介



ブックツリー

【作品展示】



クレール子ども食堂



県庁9階東側掲示板



ウッドアイビス（子ども食堂）

野外読書大会（読書ピクニック）

※徳島大学総合科学部創立150周年記念応援事業も兼ねる

- ・日 時 令和5年 9月23日（土）13：00～16：00
令和5年10月28日（土）13：00～16：00
令和5年11月18日（土）13：00～16：00
- ・場 所 徳島大学総合科学部1号館園地
- ・対 象 小学生～大学生、保護者、学校関係者、図書館関係者、子ども食堂関係者
徳島県の読書活動推進に取り組んでいる方
- ・内 容 ①読書ピクニック
展示された本で好きな本を借りて、好きな場所で読書。1時間後に再集合して、読んだ本の紹介をしあう。
②植本祭
参加者に、寄贈本を持参いただき、メッセージカードを書いて展示してもらう
③野外ビブリオバトル
大学生ビブリオバトルの全国大会予選

【野外読書大会の様子】



案内の掲示



読書ピクニック



読書ピクニック

高校生・大学生によるブックリスト作成プロジェクト

- ・期 間 令和5年9月～令和6年2月 第3土曜日 13：00～15：00
- ・場 所 シビックセンター又は徳島大学総合科学部
- ・内 容 高校生と大学生が連携して、子どもに勧める本のブックリストを作成する。
月に1度のミーティングを実施し、各回のテーマを決めたうえで、子どもたちに勧める24冊の選書を行う。コメントを付けたうえで印刷してブックリストを作成し、高等学校や特別支援学校、大学図書館、公立図書館に配布する。
- ・参加者 6校10名 大学生3名

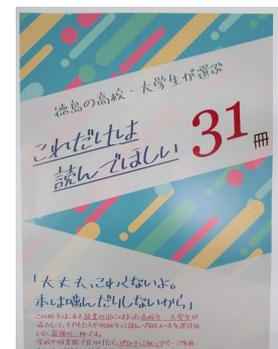
【活動の様子】



各自のお勧め本を持ち寄る



ミーティングの様子



完成したブックリスト

資料3

令和6年度「未来につなぐ読書推進事業」事業計画

※これまでの「ひろがる読書推進事業」の内容を一部継続し、拡充

(1) 図書館サポーター養成講座（継続）

【事業によって期待できる効果】

- 小・中学校図書館を運営するスキルを持つ地域人材を育成
- 子どもたちがいつでも読書や調べ学習ができる環境づくり
- 学校における働き方改革の推進
- 視覚障がい等のある児童生徒への読書支援の促進
- 多様な背景を持つ子どもの読書活動の支援

【これまでの事業の成果】

- ・これまでの受講者（令和2～4年度合計 88名）
- ・令和5年度修了生 34名

<令和5年度の講義の様子>



味見読書（実習）



読書のアニメーション（講義・実習）

※養成講座の学びを、役立てていただいています。

- ・市町村の募集する図書館サポーターに採用され、小・中学校の図書業務に携わる。教員と連携し、子どもの読書活動の促進に貢献。（鳴門市・阿南市の採用条件に追加）。
- ・スクールスタッフとして採用（徳島市）。市内の小・中学校を巡回し、図書室の本や資料の整理、図書室の環境整備を行う。学校の働き方改革に大きく貢献。
- ・視覚障がい等により文字による読書が困難な児童・生徒への読書支援の理解と環境整備の促進。
- ・教員・特別支援学級支援員・学校司書補として学校現場で実践・共有。
- ・放課後子供教室で、図書室を活用した読書活動推進の取組を実践。

令和6年度の予定

○開催時期・・・7月～12月 全7日間（鳴門市小・中学校で現地研修含む）

- ・養成講座修了者を市町村教育委員会（学校）に紹介可能。
- ・市町村教育委員会に向けて、会計年度任用職員※1や地域学校協働活動支援員※2、スクールヘルパーとしての配置を引き続き促進する。

※1 地方財政措置あり(文科省「第6次学校図書館図書整備等5カ年計画」)

・・・学校司書小中学校1.3校に1名配置

※2 文科省補助事業「地域と学校の連携・協働体制構築事業」活用可能(国1/3・県1/3・市町村1/3)

(2) 街角ライブラリー（拡充）

※委託先………NPO任意団体「まちライブラリー・ビブリアラボとくしま」

（代表：徳島大学 依岡隆児教授）

定期的にミーティングを行い、活動報告を通して、課題を共有し、次の活動に生かしている。

【事業によって期待できる効果】

- ・子ども食堂や街中の飲食店等に「街角ライブラリー」を設置し、寄贈本を貸出図書として循環させる仕組みを構築。
- ・POPコンテストや読書イベント等を開催し、本を通じた人との交流はもちろん、不登校や貧困等の課題を抱えた子どもたちの主体的な読書活動を支援
- ・高校生と大学生が子ども視点で選んだ「あわっこブックリスト」を作成して、中学校・高等学校・特別支援学校に配布。ブックリストの本をセットにして、子ども食堂や児童養護施設を循環させる。



- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">○中学生・高校生の不読率の低減○読書を通じた子どもの居場所づくりを支援○多様な背景の子どもの読書機会を作る |
|---|

【主な取組内容】

- ①子ども食堂や街中の飲食店等に「街角ライブラリー」を設置し、寄贈本を貸出図書として循環させる仕組みを構築。
- ②子どもたちにすすめる本のPOPコンテスト
中学生、高校生、大学生を対象とし、子どもたちにすすめる本のPOPコンテストを実施する。授賞式を子ども食堂で行うとともに、受賞作品をPOP作品と本をセットにして、子ども食堂等に展示する。
- ③野外読書大会
小学生から大学生、県内で読書活動の推進に取り組まれている関係者を対象とし、読書ピクニックや植本祭などの読書イベントを開催する。
- ④中学校や高校の読書活動との連携
中学校や高校からの依頼を受け、図書委員会の研修として「味見読書」「ブックトーク」を企画運営。ビブリアバトルの説明とデモンストレーションを行う。

令和6年度の予定

- 拡** 高校生と大学生が子ども視点で選んだ「あわっこブックリスト」を作成して、中学校・高等学校特別支援学校に配布。（別紙参照）
- 新** 「あわっこブックリスト」に掲載された本のセットを、子ども食堂やフリースクール、教育支援センター、児童養護施設に循環させる。
- 拡** おすすめ本POPコンテストの開催。優秀作品をパネルに入れて、希望校に貸し出す。
- 継** 子ども食堂に加えて、児童養護施設やフリースクール、民間図書館などに本を循環させる。

(3) 読み聞かせボランティア養成講座（拡充）

【事業によって期待できる効果】

- 読み聞かせ等の地域における読書活動推進活動の担い手を育成
- 本を通じた子どもや地域との関わりを促進
- 読書を通じた子どもの居場所づくりを支援

<事業拡充の根拠>

- ・読み聞かせの講習会の生徒の評価は大変高い。
- ・「絵本の選書」や「読み聞かせの練習時間が短い」という意見が多く見られた。
- ・講習会で学んだことを、文化祭や近隣の小学校で実践した高校生も複数みられた。
- ・実践会や図書館でのイベントに意欲や関心を持つ生徒が多い。



読み聞かせ講習会をブラッシュアップした事業に拡充

【読み聞かせボランティア講習会の概要】

- ・開催時期 7月下旬～8月下旬（講習会2日）、10月～12月（実践会）
- ・開催場所 子ども食堂、フリースクール、地域の交流拠点施設等
- ・対象 県内の高校生
- ・概要
 - ①読み聞かせについて
講師：公立図書館の司書
内容：読み聞かせに関する知識や技術、絵本の選書等を学ぶ
 - ②読み聞かせ・ボランティアについて
講師：大学教授
内容：保育と読み聞かせ、ボランティア活動の意義について
 - ③読み聞かせの演習
講師：読み聞かせ団体
内容：読み聞かせのデモンストレーション、実演練習
 - ④高校生が企画する実践会
内容：子ども食堂やフリースクールで読み聞かせイベント開催

※読み聞かせに必要な知識やスキルなどを学び、さらに、ボランティア活動についての理解を深める。その後、習得した知識とスキルをもとに、子ども食堂やフリースクール、児童養護施設や老健施設などで読み聞かせ等の実践活動を行う。



読み聞かせについての講義



絵本の選書

(4) 牟岐少年自然の家でのブックキャンプ（新規）

【事業によって期待できる効果】

- 学校に通えず、図書館利用が難しい児童・生徒に対して、読書に親しむ環境を提供する
- 他の子どもとともに、本に由来した体験活動を通して、子どもの居場所づくりを支援する

【事業の内容】

- ・ 開催時期 11月～12月
- ・ 対 象 小学生～高校生、小学生の保護者
 (フリースクールや教育支援センター利用者に呼びかけ)
- ・ 概 要 ①「絵本の読み聞かせ」
 講師：読み聞かせ団体
 内容：手遊びや読み聞かせの実演
 ②「絵本づくり教室」
 講師：探究くらぶ
 内容：世界に1冊だけのオリジナル絵本を作る
 ③「絵本に登場する料理を野外で調理」
 講師：牟岐少年自然の家職員
 内容：本や絵本にまつわる料理を、野外で調理する

<ブックキャンプのイメージ>



絵本の読み聞かせ



絵本作り教室



味見読書会



みんなで調理

(5) 中・高生書評合戦ビブリオバトル(継続)

【事業によって期待できる効果】

- 発達段階に応じた読書習慣の形成
- 読書の裾野拡充
- 不読率が高い中学生・高校生に対して、読書への関心を高める

【事業の概要】

- ・開催時期 10月～11月
- ・開催場所 徳島県立総合教育センター
高校生大会、中学生大会(高・大学生も参加)の2回実施
- ・発表者 県内の中・高・大・特別支援学校の生徒
- ・参加者 発表者の学校関係者(生徒・保護者・教職員)
- ・内容 ①おすすめ本の魅力を規定時間内で発表する。
②その後参加者とディスカッションを行う。
③どの本を一番読みたくなったかを投票により決定する。

※優勝者は全国大会(高校1月、中学3月)に出場

※令和2年度～5年度はコロナのため中学生大会と高校生大会を1回に縮小して実施

【これまでの成果】

- ・中学校や高校で、大会出場に向けて講習会や校内予選を行う学校が増えてきている。
- ・ビブリオバトルが、夏季休業中の図書委員研修会のテーマになった。
- ・ビブリオバトルが、国語の授業と連携して行われ、生徒の読解力や表現力、聞く力の向上につながっている。



徳島大学依岡先生による講義(国府中)



大学生によるデモンストレーション(国府中)



ビブリオバトル校内予選(国府中)



ビブリオバトル校内予選(国府中)

報 告

※この賞は、平成13年12月12日施行の『子どもの読書活動の推進に関する法律』に基づき、平成14年度から設けられたものです。

「子供の読書活動優秀実践図書館・団体(個人)」に対する文部科学大臣表彰受賞一覧

	図 書 館	団 体 (個人)
平成16年度		特定非営利活動法人「ふくろうの森」 モモの会 (鳴門市)
平成17年度	藍住町立図書館	藍住町読書活動推進ネットワーク 「よみっこ」
平成18年度	阿南市立那賀川図書館	
平成19年度	海陽町立海南図書館	キラキラひろば (上板町)
平成20年度	松茂町立図書館	おはなしの会「さざなみ」(牟岐町)
平成21年度	阿南市立阿南図書館	おはなしバスケット (吉野川市)
平成22年度	牟岐町立図書館	とくしまお話を語る会 (吉野川市)
平成23年度	三好市中央図書館	おはなしのポケット (阿南市)
平成24年度		おはなし「どんぐりの会」(東みよし町)
平成25年度	徳島市立図書館	三木スズエ (徳島市)
平成26年度	北島町立図書館	子供がお話をきく会 (小松島市)
平成27年度	阿波市立土成図書館	徳島文化福祉ボランティアグループ (徳島市)
平成28年度	鳴門市立図書館	おはなし「にじの会」(藍住町)
平成29年度	阿南市立羽ノ浦図書館	前田 満子(東みよし町)
平成30年度	徳島県立図書館	おはなし「みのりん」
平成31年度 (令和元年度)	吉野川市立川島図書館	おはなしグループ このゆびとまれ (徳島市)
令和2年度	美馬市立図書館	ボランティアグループ よみっこ★か～も (吉野川市)
令和3年度	美波町日和佐図書・資料館	お話し玉手箱 (那賀町)
令和4年度	牟岐町立図書館	加茂小学校図書ボランティア(東みよし町)
令和5年度	阿波市立阿波図書館	認定特定非営利活動法人 「ふくろうの森」ありんこの会 (鳴門市)
令和6年度	生涯学習センター 小松島市立図書館	つるぎ町たまゆら友の会 (つるぎ町)

「子供の読書活動優秀実践校」に対する文部科学大臣表彰受賞校一覧

平成18年度	小松島市千代小学校	美馬市立美馬中学校	徳島県立城ノ内高等学校
平成19年度	美馬市立喜来小学校	鳴門市大麻中学校	徳島県立城西高等学校神山分校
平成20年度	小松島市新開小学校	三好市立山城中学校	徳島県立ろう学校
平成21年度	鳴門市鳴門東小学校	吉野川市立美郷中学校	徳島県立徳島中央高等学校定時制課程夜間部
平成22年度	藍住町立藍住北小学校	吉野川市立鴨島東中学校	徳島県立三好高等学校
平成23年度	徳島市宮井小学校	徳島市国府中学校	徳島県立美馬商業高等学校
平成24年度	吉野川市立川田西小学校	美馬市立岩倉中学校	徳島県立鴨島支援学校
平成25年度	板野町立板野東小学校大坂分校	美波町立由岐中学校伊座利分校	徳島県立名西高等学校
平成26年度	藍住町立藍住南小学校	美馬市立木屋平中学校	徳島県立海部高等学校
平成27年度	美波町立伊座利小学校	阿南市立福井中学校	徳島県立板野高等学校
平成28年度	上板町立松島小学校	阿南市立椿町中学校	徳島県立ひのみね支援学校
平成29年度	海陽町立海部小学校	阿南市立伊島中学校	徳島県立那賀高等学校
平成30年度	徳島市北井上小学校	阿南市立加茂谷中学校	徳島県立徳島視覚支援学校
平成31年度 (令和元年度)	鳴門市撫養小学校	徳島県立川島中学校	徳島県立阿波高等学校
令和2年度	北島町立北島小学校	鳴門市瀬戸中学校	徳島県立吉野川高等学校
令和3年度	上板町立神宅小学校	牟岐町立牟岐中学校	徳島県立徳島北高等学校
令和4年度	三好市立馬路小学校	阿南市立新野中学校	阿南支援学校ひわさ分校
令和5年度	三好市立王地小学校	鳴門市大麻中学校	徳島県立聴覚支援学校
令和6年度	徳島市立津田幼稚園 徳島市入田小学校	阿波市立阿波中学校	徳島県立富岡東高等学校羽ノ浦校